



完成した非行防止メッセージカードをPRするJUMPチームのメンバーら

# 万引、闇バイト絶対ダメ

## 非行防止メッセージカード初製作

八戸市立城北小(出員幸浩校長)リトルJUMPチームと八戸学院光星高(中村良寛校長)JUMPチームがデザインした非行防止メッセージカードの贈呈式が17日、八戸警察署(鎌田行剛署長)で開かれた。カードは同署管内全ての小学校に計1万2千枚、中学校と高校に計1万5千枚配布し、子どもの規範意識向上に役立つ。

(丹代裕太)

### 八戸中央RCCが出資

同署管内の小中高生に、万引やインターネットトラブル、闇バイトの防止に向けて意識を高めてもらいたいとの思いから、両チームの支援母体である八戸中央ロータリークラブ(山村益広会長)が出資して初めて製作。リトルJUMPチームが小学生版、JUMPチームが中高生版のデザインを担った。

贈呈式には、両チームから城北小5年佐々木理人さん(10)、6年荒屋敷ひよりさん(12)、光星高普通科特別進学コース3年の沼田侑紀さん(18)、辻井

### 城北小 光星高 JUMPチームデザイン

李東さん(18)の4人が出席。山村会長が完成品を贈り、協力に感謝した。

佐々木さんは「手に取った人が、『万引はいけない』と感じてくれたらうれしい」、荒屋敷さんは「リンゴをモチーフにしたオリジナルキャラクターを描き、インパクトを出した」、沼田さんは「ウミネコのイラストを背景に、南部弁で啓発メッセージをしたためた。多くの人の目にとまってほしい」、辻井さんは「カードを見て、犯罪に手を染める人が1人でも減ったら本望」とそれぞれ話した。



八戸市立城北小リトルJUMPチームがデザインしたカード(右)と、八戸学院光星高JUMPチームがデザインしたカード